

農業経営基盤強化促進法第18条第1項の規定に基づき、公表します。

花巻市長

市町村名 (市町村コード)	花巻市 (03-205)
地域名 (地域内農業集落名)	土沢地区 (平山・白山・松原・下瀬・新地・八日市場・駅前・上町・中町・下町・表ノ森・百ノ沢・鏡町・六本木・前郷・本町・根岸・北成島上・北成島下)
協議の結果を取りまとめた年月日	令和6年1月17日 (第1回)

※本協議結果は、各農家組合で行った集落営農ビジョンの話し合いの内容を取りまとめたもの。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域農業の現状及び課題

・農業従事者の高齢化及び離農に伴い、担い手確保が困難な状況。農業後継者の確保・育成が急務の課題として挙げられる。
 ・中山間地域に所在し、農地の不整形区画や狭小等の条件不利地が多い。耕作継続が困難な農地については、中山間組織による保全管理が行われているが、農業者の離農に伴い遊休化が進む農地も散見される。
 ・シカやイノシシ等による鳥獣被害が頻発しており、対策を講じる必要がある。

(2) 地域における農業の将来の在り方

・主要作物は水稻。水田転作としてハト麦、大豆等の土地利用型作物が作付の中心。一部集落においては、高付加価値化、資材コスト低減の観点から有機・減農薬農法の取入れに向けて検討を進めていく。
 ・既存の集落営農組織への集積を進めると共に、一部の集落(土沢第5集落、白山・平山集落、松原・下瀬集落)においては法人設立へ向けて担い手及び関係機関との協議を進める。
 ・基盤整備への検討を行いつつ、スマート農業を導入し農作業の省力化・効率化に向け取り組む。

2 農業上の利用が行われる農用地等の区域

(1) 地域の概要

区域内の農用地等面積	685 ha
うち農業上の利用が行われる農用地等の区域の農用地等面積	685 ha
(うち保全・管理等が行われる区域の農用地等面積)【任意記載事項】	ha

(2) 農業上の利用が行われる農用地等の区域の考え方

農業振興地域内の農用地区域を農業上の利用が行われる区域とする。

注：区域内の農用地等面積は、農業委員会の農地台帳等の面積に基づき記載してください。

3 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用を図るために必要な事項

(1)農用地の集積、集約化の方針
・地域内の集落営農型経営体及び認定農業者を中心に「農業を担う者」への集積を基本として取組んでいく。集約化への取組については、経営体間による話し合いを基に効率的な農地交換へ向けた検討を行う。
(2)農地中間管理機構の活用方針
・農地中間管理機構の活用にあたっては、耕作の可否を判断しつつ活用を検討。
(3)基盤整備事業への取組方針
・耕作条件改善に向けて、中山間組織と連携し排水対策等を実施する。
(4)多様な経営体の確保・育成の取組方針
・地域外の経営体や新規就農者の受入等を行い、農地保全に努める。 ・後継者の確保・育成に向けて検討を進める。
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の活用方針
主だった農業支援サービス事業者が近隣にないため直近で活用の予定はないが、事業者が現れた際は地域内で活用を検討する。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組方針を記載してください)

<input checked="" type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策	<input checked="" type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料	<input checked="" type="checkbox"/> ③スマート農業	<input type="checkbox"/> ④畑地化・輸出等	<input type="checkbox"/> ⑤果樹等
<input type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等	<input checked="" type="checkbox"/> ⑦保全・管理等	<input type="checkbox"/> ⑧農業用施設	<input type="checkbox"/> ⑨耕畜連携等	<input type="checkbox"/> ⑩その他

【選択した上記の取組方針】

- ①:シカ・イノシシ等による鳥獣被害が頻発することから、市やJAの支援の下、電気柵を設置する等により対策を講じる。
 ②:環境への配慮、高付加価値化、資材コスト低減等の観点から有機・減農薬農法を取り入れていく。
 ③:ドローンによる農薬散布等、スマート農業機器を活用した農作業の省力化に向けて導入を検討する。
 ⑦:耕作継続が困難な農地については、中山間組織、協定参加者による保全管理を行っていく。一部の集落では、農山漁村振興交付金を活用し、粗放的な管理に向けた検討を進める(白山・平山集落:蜜源・景観作物の植栽、松原・下瀬集落:鳥獣緩衝帯)。